

当社が保有する鉄道事業用の光ファイバネットワークを活用した情報通信事業を開始します

情報通信サービスの高品質化、多様化に伴い、国内のデータ通信量が年々増大する中、当社が保有する鉄道事業用光ファイバネットワーク*を活用した情報通信事業を開始することで、情報通信に関する様々な社会的課題にインフラ面で応えていきます。

本事業を推進する新たなグループ会社を設立し、専門的に担う体制を整えることで、お客様のニーズに沿ったきめ細やかなサービスをスピーディーにご提供します。

(※国内鉄道事業者における光ファイバネットワークの開放では最大規模)

1. 新会社の概要

会社名：JR西日本光ネットワーク株式会社
代表取締役：山内 崇
設立日：2021年7月1日
所在地：大阪府吹田市



2. 当社光ファイバネットワークの強み

- ・高い品質

鉄道沿線に敷設していることから、都市間を直線的に最短距離で接続
駅部以外は原則融着接続のため、伝送損失が極めて低い

- ・高い安定性

災害や事故に強く、工事等による回線停止も少ない
中でも新幹線は頑強な鉄道構造物上に敷設されているため、安定性がより高い

- ・高い信頼性

24時間365日鉄道保守要員が設備を管理しており、異常時も迅速に対応

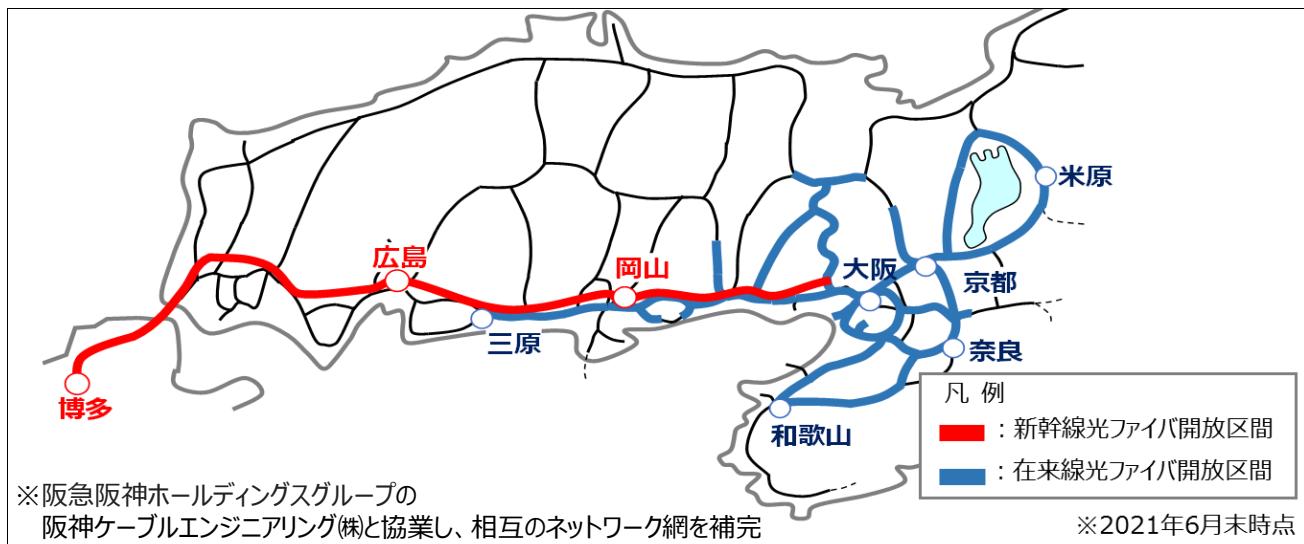
3. 今後の事業展開

- ・今秋より、光ファイバネットワークの空き芯線をお客さまにお貸しする光ファイバ「芯線賃貸サービス」を本格的に開始
- ・2022年春より、高速データ通信サービスも開始予定

光ファイバネットワークの提供エリアにつきましては別紙をご覧下さい。

別紙

○ JR西日本光ファイバネットワーク図



○ 主要データセンターへの接続

JR 西日本光ファイバネットワークは西日本最大級の IX 抱点である大阪堂島エリアのデータセンターに接続しております。また西日本エリアの主要なデータセンターに随時接続し、ネットワークを拡大していきます。

